

ジェンダーチェックシート

【学校生活編】

ジェンダーとは、「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」というように、社会通念や習慣・文化によって作り出された男性と女性の役割や違いのことです。

性別にとらわれず自分らしさを生かし、お互いを尊重し合うために、あなたのジェンダーに対する考えや行動をチェックしてみましょう。

		はい	いいえ
1	泣いている男子を見ると、「男のくせに」と思う。		
2	女子は文系、男子は理系の勉強が向いている。		
3	調理実習では、女子が中心になって進めるべきである。		
4	部活動のマネージャーは、女子の方が向いている。		
5	男子が身なりを気にしたり、日焼けを気にしたりするのはおかしいと思う。		
6	女子は男子よりも、言葉づかいや態度に気を付けた方が良い。		
7	生徒会長や学級委員長は男子、副委員長や書記は女子が向いている。		
8	文化祭などで、力仕事は男子、飾り付けなどは女子の役割だ。		
9	女子の成績が良かったり、女子がリーダーになったりすると「生意気だ」と言われる。または、そう思う。		
10	女子は四年制大学ではなく、短大や専門学校に進学した方が良い。		



判定結果【学校生活編】

～「いいえ」の数はいくつありましたか？～

「いいえ」の数が 8～10個

あなたは、自分を大切にするように、まわりの人へも性別に関係なく思いやりをもって接することができているようです。誰もがイキイキとした日々を送れるよう、多くの人へあなたの考えを伝えてください。

「いいえ」の数が 5～7個

あなたは、頭では分かっている、「男ってこういうものかな」「女ってこういうものかな」とやり過ごしてしまっていることがありそうです。本当に男女によって“らしさ”が必要なのか、もう一度考えてみましょう。

「いいえ」の数が 0～4個

あなたは、「男だから」「女だから」という殻の中に閉じこもっているようです。まず、「男だから」「女だから」という意識を持たずに、自分の気持ちを大切に育てることからスタートしてみましょう。